

【記載にあたってのお願い】

書式をずらすのは構いませんが、企画提案申請書はA4両面2枚、企画提案収支予算書はA4片面1枚とし、枚数が増えないようにしてください。

申請書記載例 1頁目

様式第1号 (第4条関係)

小田原市市民提案型協働事業 企画提案申請書

年 月 日

小田原市長 様

住所
申請者 団体名
代表者名

代表者印 (朱肉印)



小田原市市 申請します。 **団体名ではなく、事業の内容や目的を表し、第三者にもわかりやすい事業名** を提案したいので、関係書類を添えて

事業名	
事業の目的 (事業の目的や必要性・解決したい地域課題など)	<ul style="list-style-type: none"> • どのような課題を解決するために事業を行おうとしているか。 • どのようなことを目的に事業を計画したか。 • この事業を行うことでどのような効果を狙っているか。 • 事業を実施することにより何が達成されるのか。 <p>などについて記入。</p>
事業概要 実施スケジュール (事業の概要と月ごとの予定などをできるだけ具体的に)	<p>事業の内容(課題解決の方策・手法)、対象と人数、実施日程、実施場所などについて詳しく記入。事業の内容がいくつかある場合は、その内容ごとに記入。</p> <p>※収支予算書との整合性に注意</p> <p>(例)</p> <p>1. □□□□研修会 対象と人数: ○○○○ △名 □□□□ ○名 実施日程: ○○年□月△日 ○○年□月△日 実施場所: □□□□ △△△△△△△△ 周知方法: ○月頃 広報掲載、チラシ・ポスター配布(公共施設)</p> <p>2. フィールドワーク 対象と人数: ○○○○ ×名 実施日程: ○○年○月△日 実施場所: ○○○○○○○○ 周知方法: □月頃 チラシ・ポスター配布(公共施設)</p> <p>3. ○○○○○○情報誌発行事業 対象: ○○○○ 実施日程: ○○年4月 事業準備…企画会議、スタッフ調整、スケジュール確認 5~6月 情報収集 ・○○○へ情報提供を依頼 ・□□□へ取材 7月 編集準備…編集前に方向性の確認など 7~9月 編集作業 10月 印刷・発行(○○○部発行) 11月 市民周知…広報掲載、配布(公共施設・学校など) ○○年3月 配布状況確認・利用者アンケート集計</p>

<p>事業の分野 (事業の分野を選択してください)</p>	<p>主となる活動分野1つに◎をしてください。 その他、該当する活動分野がある場合は○をしてください。(複数回答可)</p>						
	保健、医療又は福祉の増進	◎	社会教育の推進		まちづくりの推進	観光の振興	農山漁村又は中山間地域の振興
	学術、文化、芸術又はスポーツ振興		環境の保全				
	国際協力		男女共同参画社会の形成の促進	○	子どもの健全育成	情報化社会の発展	科学技術の振興
	経済活動の活性化		職業能力開発又は雇用機会の拡充		消費者の保護	団体運営又は活動に関する援助	その他 ()

主となる活動分野を1つに◎を記入。
その他、該当する活動分野に○を記入。

<p>役割分担 (事業実施に必要な役割をすべて記入してください)</p>	<p>申請団体が担う役割</p> <p>団体スタッフの役割・機材の確保・事業PRなど、貴団体が果たそうとする役割について具体的に記入。 両者が担うことを想定する役割はそれぞれの欄に記入。</p>
	<p>市に望む役割</p> <p>情報提供・場所の確保・広報・関係機関との連絡調整など、市に期待する役割について具体的に記入。</p>

<p>事業の実施体制 (団体の事業に関わる人数、専門家や市民に協力を求めるかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事業の団体の責任者(経歴・実績も記載)及び事業に関わる団体の会員数 会員以外に事業の運営に参加する人(専門家の場合はその経歴なども記載) 事業運営に協力を求める予定の団体 <p>などについて記入。</p>
---	--

<p>協働の必要性 (市と協働することの 必要性やそれにより期待 される効果など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> •なぜ市との協働をしようと思ったのか。 •市と協働しなければできないことはどのようなことか。 •貴団体及び市にとってどのようなメリットを想定しているか。 •協働することによって期待される効果はどのようなことか。 などについて記入。
<p>事業の展望等 (次年度以降この提案 事業の展望や、事業成果を どのように活かすかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> •提案事業について今後どのように展開していくのか。 •提案事業についてどのように発展・継続させていく予定か。 •2～3年後どのようになっていることを期待するか。 などについて記入。
<p>団体の概要</p>	<p>小田原市市民活動推進条例第10条第1項の規定に基づく市民活動団体登録申請書のとおり</p>
<p>発足年月日</p>	<p>団体の発足年月日を記入。</p>
<p>主な活動と 協働の実績 (団体が独自に実施して きた事業、他団体や市と 協働で取り組んだ事業など)</p>	<p>団体が独自に実施してきた事業、団体や市と協働で実施した事業の内容(対象と人数、実施日程、実施場所)などについて詳しく記入。</p>

<p>事業で生かされる 団体の特性 (団体の専門性・先駆性・ 柔軟性など)</p>	<p>行政にはない団体独自の特性や団体が事業を行う上での強みなどを記入。</p>																														
<p>団体の年間予算</p>	<table border="0"> <tr> <td colspan="2">(例)</td> <td colspan="2">[収入の部]</td> <td colspan="2">[支出の部]</td> </tr> <tr> <td>会費収入</td> <td>××万円</td> <td>事業費</td> <td>××万円</td> <td>寄付金収入</td> <td>××万円</td> </tr> <tr> <td>寄付金収入</td> <td>××万円</td> <td>運営費</td> <td>××万円</td> <td>事業収入</td> <td>××万円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>××万円</td> <td>計</td> <td>××万円</td> <td>計</td> <td>××万円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>××万円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>団体の活動全体にかかる平成30年度の収支予算を収入・支出に分け簡単な費目ごとに記入。</p>	(例)		[収入の部]		[支出の部]		会費収入	××万円	事業費	××万円	寄付金収入	××万円	寄付金収入	××万円	運営費	××万円	事業収入	××万円	事業収入	××万円	計	××万円	計	××万円	計	××万円				
(例)		[収入の部]		[支出の部]																											
会費収入	××万円	事業費	××万円	寄付金収入	××万円																										
寄付金収入	××万円	運営費	××万円	事業収入	××万円																										
事業収入	××万円	計	××万円	計	××万円																										
計	××万円																														
<p>担当者連絡先</p>	<p>団体内の役職： 氏名： 住所： TEL： FAX： E-mail：</p> <p>市と連絡のやり取りができる事業の担当者を決めてください。代表者でなくても構いません。</p>																														
<p>その他特記事項 (事業実施に向けて アピールしたいこと)</p>	<p>それぞれの項目の中で表現しきれなかったことや特にアピールしたいことがある場合は記入。</p>																														

この申請書のほか関係書類に記載された個人情報、小田原市市民提案型協働事業の事務以外には使用いたしません。

様式第2号 (第4条関係)

収支予算書記載例

小田原市市民提案型協働事業 企画提案収支予算書

(単位:円)

総事業費	△△△△△△円	市の支出	×××××円
		団体の支出 (他の収入等含)	〇〇〇〇〇円

市の支出と団体の支出の合計

1 収入の部

(単位:円)

科目	金額	積算根拠 (数量・単価など)
団体資金	×××	団体の支出 年間会費収入 @〇〇〇×△△人 □□□□研修会 @〇〇×〇回×〇〇人
寄付金収入	×××	
参加者負担金	×××	
小田原市負担金	×××××	
収入合計	△△△△△△円	同額

2 支出の部

(単位:円)

小田原市負担金の支出内訳を記入

科目	金額	うち市の支出分	積算根拠 (数量・単価など)
1.研修会 人件費	□□□	〇〇〇	責任者@〇人×983円×20時間 (各種調整・チラシ作成) 有償ボラ@〇人×500円×2回 (会場準備・受付) 〇人 〇〇〇〇〇円 △△駅~□□駅往復 〇〇〇〇円 △△ 〇〇〇円 △△ 〇〇〇〇円
謝礼	□□□		
講師交通費	□□□		
会場費	□□□		
消耗品費	□□□		
2.フィールドワーク 人件費	□□□	〇〇〇	責任者@〇人×983円×8時間 △△ 〇〇〇〇円 参加者保険料 〇〇円(〇人×〇円)
消耗品費	□□□		
保険料	□□□		
3.情報誌発行事業 人件費	□□□	〇〇〇	責任者@〇人×983円×40時間 (各種調整・編集作業) 有償ボラ@△人×3,000円×10日 (取材・データ分析) △△駅~□□駅往復 〇〇円(取材) 切手 〇〇円 宅配料 〇〇円 情報誌:A4フルカラー10ページ 5,000部 (印刷業者に発注) 〇〇〇〇円 □□ 〇〇〇円
旅費	□□□	〇〇〇	
通信運搬費	□□□	〇〇〇	
印刷製本費	□□□	〇〇〇	
消耗品費	□□□		
支出合計	△△△△△△円	×××××円	

積算根拠(数量、単価、日数・時間数、作業内容、必要とする物品や印刷物等の仕様)を明確に記載してください。